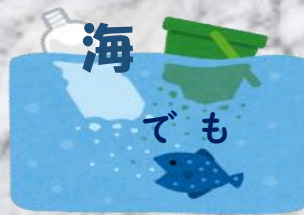




第2回 プラごみ問題 セミナー



プラスチックによる
汚染と被害が深刻化しています！

安心して暮らせる未来のために 今、私たちに出来ることは？

最近では、マイクロプラスチック(直径5mm以下のプラスチック粒子)が、海洋由来の食べ物ばかりではなく、私たちの暮らす陸上や私たちの吸い込む空気、そしてあろうことか畑の野菜や果物の中まで入り込んでいることが分かって来たのです。・・・

わずかばかりのリサイクルを免罪符にして、私たちは多くのプラスチック製品を使い続けています。目先の便利さに目がくらみ、資源を浪費し、地球を汚した結果、空気も水も土もプラスチックで汚染してしまったのです。(栗岡理子氏・著「プラスチックごみ問題入門」より)

講師

栗岡 理子 (くりおかりこ)氏



新潟県生まれ。貿易会社勤務を経て、1980年代半ば頃から、ごみ問題を扱う市民団体で活動。博士課程(環境経済学)修了。環境ジャーナリスト、日本消費者連盟環境部会、環境・CSR マガジン「オルタナ」編集委員など。

著書:『散乱ペットボトルのツケは誰が払うのか』
『プロブレム Q&A プラスチックごみ問題入門』ほか

2023年10月7日(土) 午後2~4時
武蔵野銀行本店ビル2F M's SQUARE

JR 大宮駅西口より歩行者デッキ徒歩5分 ソニックビルすぐ先

参加費無料 先着50名(要・事前申し込み)

同時開催

写真展



「さいたま」からも大量のプラスチックごみが、海へと流れ込んでいる



10/7(土)~9(月)9:00~17:00 (出入り自由)

2050年には、世界の海で
魚よりもプラごみの量の方が多くなるって !!

写真協力: (一般社団法人)JEAN、(NPO 法人)荒川クリーンエイド・フォーラム、他

【セミナー&写真展】主催: SDGs さいたま応援団 / 後援: さいたま市、生活協同組合パルシステム埼玉
問合せ・申込み: sdgs.saitama@gmail.com / 070-6517-7261 (代表・森)